

2025年2月6日

株式会社ヴァリューズ

公益社団法人日本観光振興協会

【調査リリース】
**都道府県・政令指定都市別の公式観光サイト
推計閲覧者数ランキング【2024年】を発表**

【調査サマリ】

- ◆都道府県別の公式観光情報サイトでは、三重県、新潟県、岡山県がトップ3に
- ◆1位三重県は、閲覧者の50-60代割合が顕著
- ◆「いしかわ応援旅行割」など、キャンペーンを積極実施の都道府県が前年比大幅増
- ◆政令指定都市サイトでは、横浜市が1位、2位 名古屋市、3位 京都市
- ◆政令指定都市サイト上位は「イベント」情報が検索流入されやすい

インターネット行動ログ分析によるマーケティング調査・コンサルティングサービスを提供する株式会社ヴァリューズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：辻本 秀幸）と、公益社団法人日本観光振興協会（本部：東京都港区、会長：菰田 正信）は協同で、2024年の都道府県・政令指定都市別の公式観光サイト年間推計閲覧者数を調査しました。

消費者ネット行動ログ全国調査

2024年

都道府県・政令指定都市別の

公式観光サイト
推計閲覧者数ランキング

【調査・分析概要】

全国のヴァリュースモニター（20歳以上男女）の協力により、各都道府県公式観光情報サイト、および政令指定都市公式観光サイトについて、2024年と2023年の年間推計閲覧者数を集計し比較を行った。さらに、2024年1月～12月の1年間において、推計閲覧者が多かった都道府県公式観光情報サイトのランディングページ、および政令指定都市公式観光サイトへの流入ワードを集計した。

※サイト推計閲覧者数や推計検索者数はPCおよびスマートフォンからのアクセスを集計し、ヴァリュースが保有するモニタ内での出現率を基に、国内ネット人口に則して20歳以上の動向を推測した。

※各サイトについては、2024年12月時点のサイト名称を掲載した。

※大阪市、広島市の公式観光サイトについては、それぞれ大阪府、広島県のサイトと統合されているため、同一のURLで集計。

◆都道府県別の公式観光情報サイトでは、三重県、新潟県、岡山県がトップ3に

まず、都道府県公式観光情報サイトそれぞれについて、推計閲覧者数を集計しました[図1]。

上位15サイトはいずれも前年比100%超となっており、中には200%を超えるサイトも見られ、多くのサイトが順調に集客を伸ばしていることがわかります。1位の三重県は閲覧者数が488万人と、2位以降と大きく差をつけており、この傾向は2023年と同様です。三重県に続き、2位に新潟県（284万人）、3位に岡山県（275万人）、4位に愛知県（251万人）、5位に富山県（228万人）がランクインしています。前年比が特に高いサイトとしては、6位千葉県（211.8%）、8位石川県（194.4%）、12位福岡県（211.0%）が挙げられます。

[図1] 都道府県公式観光情報サイトの推計閲覧者数

rank	観光情報サイト名	都道府県	URL	2024年 推計閲覧者数	2023年 推計閲覧者数	前年比
1	観光三重	三重県	https://www.kankomie.or.jp/	4,880,000	3,720,000	↑ 131.2%
2	にいがた観光ナビ	新潟県	https://niigata-kankou.or.jp/	2,840,000	2,320,000	↑ 122.4%
3	岡山観光WEB	岡山県	https://www.okayama-kanko.jp/	2,750,000	2,010,000	↑ 136.8%
4	Aichi Now	愛知県	https://www.aichi-now.jp/	2,510,000	1,800,000	↑ 139.4%
5	とやま観光ナビ	富山県	https://www.info-toyama.com/	2,280,000	1,740,000	↑ 131.0%
6	ちば観光ナビ	千葉県	http://maruchiba.jp/	2,160,000	1,020,000	↑ 211.8%
7	HOKKAIDO LOVE!	北海道	https://www.visit-hokkaido.jp/	2,130,000	1,590,000	↑ 134.0%
8	ほっと石川旅ねっと	石川県	https://www.hot-ishikawa.jp/	1,870,000	962,000	↑ 194.4%
9	おきなわ物語	沖縄県	https://www.okinawastory.jp/	1,860,000	1,390,000	↑ 133.8%
10	ながさき旅ネット	長崎県	https://www.nagasaki-tabinet.com/	1,820,000	1,690,000	⇒ 107.7%
11	岐阜の旅ガイド	岐阜県	https://www.kankou-gifu.jp/	1,810,000	1,430,000	↑ 126.6%
12	クロスロードふくおか	福岡県	https://www.crossroadfukuoka.jp/	1,770,000	839,000	↑ 211.0%
13	しまね観光ナビ	島根県	https://www.kankou-shimane.com/	1,740,000	1,470,000	↑ 118.4%
14	もっと、もーっと！くまもっと。	熊本県	https://kumamoto.guide/	1,690,000	1,220,000	↑ 138.5%
15	富士の国やまなし観光ネット	山梨県	https://www.yamanashi-kankou.jp/	1,660,000	1,350,000	↑ 123.0%

※ ヴァリュース保有モニタ内での出現率を基に、国内ネット人口に則して20歳以上の人数を推測。

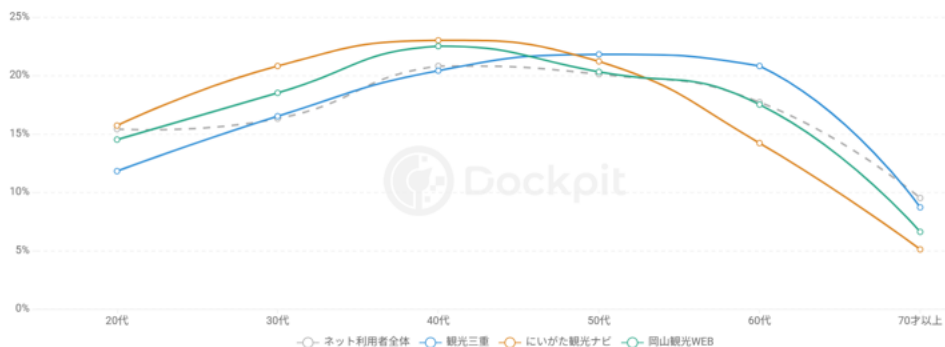
©VALUES, inc.

◆1位三重県は、閲覧者の50-60代割合が顕著

例年多くの閲覧者数を誇る三重県ですが、どのような人がサイトを閲覧しているのでしょうか。2024年の1年間で、上位3サイト（三重県、新潟県、岡山県）のサイト閲覧者の年代割合を比較しました[図2]。

見ると、新潟県は30～40代の割合が高いのに対し、三重県は50～60代の割合がネット利用者全体と比べても高くなっています。人口のボリュームゾーンであるこの年代を押さえていることが、三重県公式観光サイトの安定した集客に影響しているのかもしれない。

[図2]都道府県公式観光情報サイトの閲覧者年代割合（2024年）



※ ヴァリュース保有モニタでの出現率を基に、国内ネット人口に則して20歳以上の人数を推測。 ©VALUES, inc.

◆「いしかわ応援旅行割」など、キャンペーンを積極実施の都道府県が前年比大幅増

閲覧者数の前年比が高かった千葉県、石川県、福岡県ですが、どのようなコンテンツがよく閲覧されていたのでしょうか。各公式観光サイトのランディングページのうち、2024年の1年間でセッション数（閲覧回数）が多かった順にランキング化しました[図3]。

千葉県では県内の一部の鉄道や路線バス、フェリーが乗り放題になる「サンキュー♥ちばフリーパス」、石川県では能登半島地震の被災地復興支援として、旅行代金が割引補助される「いしかわ応援旅行割」、福岡県では閑散期の旅行需要喚起と宿泊地域の分散化を目的とし、旅行・宿泊サービスが割引される「ふくおか平日おトク旅」のランディングページが上位入りしています。地域の特性を活かしたキャンペーンが、閲覧者数増に貢献したと考えられます。

[図3]都道府県公式観光情報サイトのランディングページランキング（2024年）

rank	千葉県	石川県	福岡県
1	今年も発売！サンキュー♥ちばフリーパス	【公式】石川県の観光/旅行サイト「ほっと石」	【公式】福岡県の観光/旅行情報サイト「ク
2	千葉の日帰り温泉33選！スーパー銭湯やす	【金沢駅で買う】人気の金沢お土産10選 ぼら	福岡のおすすめグルメ10選！絶品の名物料
3	千葉県公式観光サイト ちば観光ナビ	【地元民が厳選】金沢観光で外せない名物グル	「ふくおか平日おトク旅」観光キャンペー
4	千葉県公式観光サイト ちば観光ナビ	【公式】石川県の観光/旅行サイト「ほっと石」	モデルコース 【公式】福岡県の観光/旅行
5	観光スポット 千葉県公式観光サイト 鶴仙溪 川床		観光スポット 【公式】福岡県の観光/旅行
6	カップルで行きたい！千葉県のおすすめ	北陸応援割「いしかわ応援旅行割」（第二弾）	【2024年版】ご利益たっぷり！ハッピーを!
7	千葉の潮干狩り2024 特集 千葉県公式	近江町市場でグルメ三昧♡おすすめ 7 店ご紹介	チロルチョコアウトレットショップ 観光
8	千葉の夏祭り・イベント特集【2024年】 特集 千葉県公式観光サイト ちば観光ナビ		3時間で巡る！初めての福岡市内観光・天神
9	雨の日でも楽しめる千葉のおでかけスポット	金沢で早めの朝ごはん♪観光地周辺で人気のモ	定番！初めての福岡1泊2日 モデルコース
10	子どもが喜ぶ千葉の公園25選！アスレチック見附島 / 軍艦島 スポット 【公式】石川県の如意輪寺（かえる寺） 観光スポット 【		

※ ヴァリュース保有モニタでの出現率を基に、国内ネット人口に則して20歳以上の人数を推測。

©VALUES, inc.

◆政令指定都市サイトでは、横浜市が1位、2位 名古屋市、3位 京都市

続いて全国の政令指定都市の公式観光サイトについても、推計閲覧者数を集計し2023年と比較しました [図4]。大半のサイトで前年比100%を超えており、1位横浜市（252万人）、2位名古屋市（247万人）、3位京都市（245万人）、4位神戸市（185万人）、5位札幌市（174万人）となっています。

[図4]政令指定都市公式観光サイトの推計閲覧者数

rank	政令指定都市サイト名	都道府県	政令指定都市	URL	2024年 推計閲覧者数	2023年 推計閲覧者数	前年比
1	横浜市観光情報サイト	神奈川県	横浜市	https://www.welcome.city.yokohama.jp/	2,520,000	2,110,000	▲ 119.4%
2	名古屋コンシェルジュ	愛知県	名古屋市	https://www.nagoya-info.jp	2,470,000	1,860,000	▲ 132.8%
3	京都観光Navi	京都府	京都市	https://ja.kyoto.travel/	2,450,000	2,100,000	▲ 116.7%
4	Feel KOBE 神戸公式観光サイト	兵庫県	神戸市	https://www.feel-kobe.jp	1,850,000	1,440,000	▲ 128.5%
5	ようこそさっぽろ	北海道	札幌市	https://www.sapporo.travel	1,740,000	1,380,000	▲ 126.1%
6	OSAKA-INFO	大阪府	大阪市	https://osaka-info.jp	1,520,000	1,020,000	▲ 149.0%
7	広島観光・旅行情報サイト Dive! Hiroshima	広島県	広島市	https://dive-hiroshima.com/	1,270,000	945,000	▲ 134.4%
8	せんたい旅日和	宮城県	仙台市	https://www.sentabi.jp/	979,000	718,000	▲ 136.4%
9	福岡市観光情報サイト よかなび	福岡県	福岡市	https://yokanavi.com	926,000	861,000	▲ 107.5%
10	千葉市観光ガイド	千葉県	千葉市	http://www.chibacity-ta.or.jp	515,000	531,000	➡ 97.0%

※ ヴァリュース保有モニタでの出現率を基に、国内ネット人口に則して20歳以上の人数を推測。

©VALUES, inc.

◆政令指定都市サイト上位は「イベント」情報が検索流入されやすい

閲覧者数上位の横浜市、名古屋市、京都市について、サイト流入時の検索キーワードを集計すると、いずれも「イベント」との掛け合わせ検索が上位に見られました。遠方からの旅行者というよりも、近隣エリアの住民のお出かけ情報源として、各政令指定都市サイトが利用されている様子がうかがえます。個別に見ると、横浜市は「山下公園」「港の見える丘公園」「横浜中華街」などの場所、名古屋市は「グルメ」「名物」「名古屋めし」などの食事系および「ジブリパーク」、京都市は「葵祭」「祇園祭」などの伝統行事がよく検索されていることがわかりました。

[図5]政令指定都市公式観光サイトの流入キーワード（2024年）

rank	横浜市	名古屋市	京都市
1	横浜 イベント	名古屋	京都 イベント
2	横浜 観光	名古屋 観光	京都 観光
3	山下公園	名古屋 イベント	京都
4	横浜 花火	名古屋 グルメ	京都 桜
5	横浜	名古屋 名物	葵祭
6	横浜観光	名古屋城	祇園祭
7	港の見える丘公園	ジブリパーク	京都観光
8	横浜 お土産	名古屋飯	哲学の道
9	横浜中華街	名古屋観光	大徳寺
10	みなとみらい イベント	名古屋めし	京都 地図

※ ヴァリュース保有モニタでの出現率を基に、国内ネット人口に則して20歳以上の人数を推測。

©VALUES, inc.

※（参考）【調査リリース】2022年観光関連サイト閲覧者数ランキング

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000164.000007396.html>

◆ヴァリューズが運営するマーケティング情報メディア「マナミナ」では、「まなべるみんなのデータマーケティング・マガジン」をコンセプトに、メーカーに留まらず商品企画から経営にいたるまで、幅広い読者に向けてマーケティングリサーチ結果やトレンド情報をお届けしています。

<https://manamina.valuesccg.com>

【注意事項】

- ・資料に掲載されているテキスト、グラフ及びその他の情報に関する著作権、並びに知的所有権は、株式会社ヴァリューズに帰属します（※引用画像を除く）。
- ・株式会社ヴァリューズの事前の承諾を得ることなく、資料を転載、複製、改変、翻訳することはできないものとしします。特に、無断で調査データを加工し、営業資料やプレスリリースなどへのご利用はご遠慮ください。
- ・資料を引用される場合は、出典名として「株式会社ヴァリューズ」を明記いただき、公開前に株式会社ヴァリューズ 広報 press@valuesccg.com までご一報ください。

◆株式会社ヴァリューズについて

株式会社ヴァリューズは、マーケティングノウハウとIT先端技術を活用して、新たな市場価値の創造をサポートする、事業成長支援企業です。250万人規模の一般インターネットユーザーの行動ログとデモグラフィック（属性）情報を活用したサービス提供のほか、経営課題のコンサルティングから、課題解決、販売促進の支援まで、独自のノウハウとソリューションで多くの企業を支援しています。

所在地 : 東京都港区赤坂2-19-4 FORUM赤坂5F
代表者 : 代表取締役社長 辻本 秀幸
事業内容 : 経営に関するコンサルティング及び成長支援事業
インターネット行動ログ分析事業（ビッグデータ解析事業）
IT先端技術を駆使した“売れる仕組み”構築事業
設立 : 2009年9月30日
資本金 : 1億円
URL : <https://www.valuesccg.com/>

◆公益社団法人日本観光振興協会について

公益社団法人日本観光振興協会は、都道府県・市町村とその観光協会・運輸交通・旅行業・宿泊業・観光施設および観光関連企業・団体など約700団体の会員を有する公益法人です。「観光の光で輝く持続可能な社会の実現」を活動理念として、ネットワーク構築によるイノベーションの追求、新しい価値の創造、社会の持続的発展に向けた各種事業を実施することにより、社会に貢献しています。

所在地 : 東京都港区虎ノ門3-1-1 虎の門三丁目ビルディング6F
代表者 : 会長 菰田 正信
会員数 : 676（令和6年10月1日現在）
設立 : 1964年4月1日
URL : <https://www.nihon-kankou.or.jp/home/>

【本件に関するお問い合わせ先】

調査内容に関して

株式会社ヴァリューズ 星・築瀬

TEL: 03-6277-6812

E-mail: press@valuesccg.com

共同発表に関して

公益社団法人日本観光振興協会 石井・大島

TEL: 03-6435-8332

E-mail: kohoml@nihon-kankou.or.jp